

# 抗血栓療法の実際

～特に抗凝固療法基本薬ワルファリンについて～

畑クリニック 院長

【講師】 **畑 隆登 先生**

抗血栓療法の実臨床につき今後の保険審査(AI審査)も含め考えてみたい。

現在臨床の現場において、動脈系の血栓予防として抗血小板剤療法、静脈系(緩やかな血流の部位)の血栓予防として抗凝固療法が広く行われている。

新規抗凝固薬の製薬会社主催の勉強会は多数開催されている。しかし低薬価かつ基本薬のワルファリンの勉強会は現在ほとんど行われていない。抗血栓療法の問題点も触れながら、今回は特にワルファリンについて、その歴史やTTR(治療域濃度範囲時間率)の容易な算出法など全般について解説する。

日時 **2019年2月17日(日)** 午後2時～4時

場所 **ピュアリティまきび** (岡山市北区下石井2-6-41 TEL 086-232-0511)

参加費 無料 (どなたでもご参加頂けます)

問合せ 岡山県保険医協会 (086-277-3307) 担当 / 友信

**※岡山県医師会生涯研修 申請中 (2単位)**

医療の質と安全 (7)、医療情報 (9)、動悸 (43) 脳血管障害後遺症 (78) <各0.5単位>

**FAX : 086-277-3371**

第309回 プライマリケア懇話会 参加申込書 (2019.2.17)

医療機関名

参加者ご氏名